

令和7年第5回鹿沼市議会定例会

発言順序表

議案質疑並びに市政一般質問

◆◆◆令和7年12月10日(水)◆◆◆

No.	議席番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発言内容	頁
1	1	(10時頃) 鹿妻武洋	1 農業施設や設備、用水路の補修、維持管理について 2 協働のまちづくりについて	1 2
2	9	(11時頃) 梶原 隆	議1 議案第87号 鹿沼市手数料条例の一部改正について 議2 議案第91号 鹿沼市火災予防条例の一部改正について 1 令和8年度予算編成方針について 2 AIチャットボット導入による行政サービスの効率化と住民満足度向上について 3 物価高騰対策について	3 8
3	12	(13時頃) 石川さやか	1 野生鳥獣対策について 2 発達に支援が必要な子どもの支援体制について	9 12
4	20	(14時頃) 小島 実	1 県道入栗野引田線について 2 林道保全について 3 県道下日向栗野線について 4 過去の災害を教訓とすることについて	13 16
5	8	(15時頃) 藤田義昭	1 世界的に活躍する市内出身のスポーツ選手を市民全体で応援できる取り組みについて 2 新たな産業団地の整備について 3 市の令和8年度の組織・機構の見直しについて 4 第9次鹿沼市総合計画案と今後の事業展開について	17 18

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

※発言内容の番号で、「議」がついているものは議案質疑、ついていないものは一般質問です。

◆◆◆令和7年12月11日(木)◆◆◆

No.	議席番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発言内容	頁
6	4	(10時頃) 早川 勝 弘	1 教育環境の向上について 2 第9期いきいきかぬま長寿計画について 3 手話施策の促進について 4 職員採用における人材確保戦略と魅力向上について	19 ↓ 22
7	14	(11時頃) 阿部 秀 実	1 教育行政について 2 第9次鹿沼市総合計画について 3 本市の広報戦略について	23 ↓ 26
8	7	(13時頃) 橋本 修	1 郵便局との協力について 2 喫煙所について 3 本市南部地域における道路整備について	27 ↓ 28
9	13	(14時頃) 鈴木 育	1 鹿沼市のライン通報について	29
10	2	(15時頃) 仲田 知史	1 学校再編計画の進捗状況について 2 不登校児童生徒支援策としてのネット出席について	30 ↓ 31

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

◆◆◆令和7年12月12日（金）◆◆◆

No.	議席番号	(登壇予定時刻) 議員氏名	発言内容	頁
11	21	(10時頃) 増渕 靖弘	1 社会資本整備について 2 鹿沼市の防災及び減災、並びにエネルギー政策について 3 奨学金制度について	32
12	3	(11時頃) 橋本 勝浩	1 市長公約について 2 健全な行財政基盤づくりについて 3 高齢者福祉の充実について 4 流域治水の推進について	33 35 36
13	15	(13時頃) 佐藤 誠	1 『地域ブランド調査2025』について 2 移住獲得について 3 次期総合計画について	37
14	6	(14時頃) 船生 雅秀	1 熊の被害対策について 2 中山間地域への企業誘致について	38 39

※登壇予定時刻はあくまでも目安であり、前後することがありますので、予めご了解ください。

1番	議席 1番 鹿妻武洋	(2-1)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 農業施設や設備、用水路の補修、維持管理について</p> <p>(1) 農業用水路の補修、維持管理について</p> <p>① 農業用水路の補修、維持管理の主体について、どのような考えなのかを伺う。</p> <p>② 多面的機能支払交付金制度の内容について伺う。</p> <p>③ 鹿沼市における、多面的機能支払交付金の取組実績について伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

1番	議席 1番 鹿妻武洋	(2-2)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 協働のまちづくりについて</p> <p>(1) 「協働のまちづくり」の考え方について</p> <p>① 鹿沼市は、総合計画等で「協働のまちづくり」を目指しているが、「協働」とは、どのようなことを意味するのか、市の考えを伺う。</p> <p>(2) 協働のまちづくり課所管の、ふるさと納税型クラウドファンディングについて</p> <p>① 令和6年度の事業について、事前の審査が、市によるものと有識者によるものとで、どのように行われたか、それぞれの具体的な内容について伺う。</p> <p>② 犬猫の不妊手術費助成金制度の目的や内容及び実績について伺う。</p> <p>③ 令和6年度、7年度ふるさと納税型クラウドファンディング事業である、犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクトとの関連(部・課間の、あるいは団体と環境課の相談・調整状況)について伺う。</p> <p>④ 令和6年度事業の事後の検証について、どのように行ったのか伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

2番	議席 9番 梶 原 隆	(1-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
議 1 議案第 87 号 鹿沼市手数料条例の一部改正について (1) 条例の内容について ① 今回の条例改正にあたり、「マイクロチップをみなし鑑札とするための特例参加」が必要ですが、システムの改修や手続きの変更といったコスト増や登録手数料の減収など、鹿沼市にとってのメリットとデメリットを示せ。	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	
議 2 議案第 91 号 鹿沼市火災予防条例の一部改正について (1) 条例の内容について ① 今回の条例改正にあたり、その目的と経緯、及び「注意報」や「警報」を発する時の市民への周知方法を示せ。 ② たき火や野焼きについて、「届け出」を条例に明記すべきと考えますが、市の考え方。		

2番	議席 9番 梶 原 隆	(5-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 令和8年度予算編成方針について</p> <p>(1) 財政状況の認識と持続可能な財政基盤の確立について</p> <p>① 経常収支比率が大幅に悪化し、義務的経費が歳出全体の55.3%を占める見込みである中、市長はどのようにして「安定的な地方税体系の構築」を進め、財政構造の硬直化を是正していく考えなのか。具体的な義務的経費の抑制策や、財政健全化に向けたロードマップを示せ。</p> <p>② 物価高騰に伴う歳出増に対し、歳入(特に市税等)が十分に追いつかない状況が懸念される。市長はどのような戦略をもつて臨まれるのか伺う。</p>	(答弁者: 市長・副市長・教育長・関係部長)	

2番	議席 9番 梶 原 隆	(5-2)
發 言	要 旨	答 弁 要 旨
<p>(2) 未来への投資と公共施設の老朽化対策について</p> <p>① 今後、多額の費用が見込まれる大規模な公共施設の老朽化対策を進めるにあたり、市長は財源をどのように確保し、喫緊の課題である維持管理と、国の「骨太方針2025」が示す新たな投資動向への積極的な対応をどのように両立させるのか伺う。</p> <p>② 老朽化対策等の大型事業において、「民間の力の活用」を視野に入れるとあるが、具体的な事業の選定基準、スキーム、そして財政負担軽減効果の具体的な見込みについて示せ。</p>		

2番	議席 9番 梶 原 隆	(5-3)
發 言	要 旨	答 弁 要 旨
<p>(3) 施策の明確化と効率化について</p> <p>① 「協働共創」を基本目標に掲げ、市民のニーズを的確にとらえた施策を実行しているが、この理念に基づく事業について、市民利便性の向上や業務の効率化に向けた、定量的な成果指標や目標設定はどのように行われるのか伺う。</p> <p>② デジタル技術の積極的な活用により、職員の意識改革を促しつつ業務の効率化を図るとしているが、これが結果的に、生産性の向上や、歳出増加の抑制にどれだけ貢献すると見込んでいるのか伺う。</p>		

2番	議席 9番 梶 原 隆	(5-4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 AI チャットボット導入による行政サービスの効率化と住民満足度向上について</p> <p>(1) 問い合わせ等の現状と課題について</p> <p>① 問い合わせ対応にかかる職員の負担について、市が把握している現状を伺う。</p> <p>② 市ホームページの情報量の増加に伴い、市民が必要なページを探し出せないケースが多いと指摘されているが、市が把握している現状を伺う。</p> <p>(2) AI チャットボットの導入について</p> <p>① AI チャットボット導入のメリットや期待できる効果について、市としてどのような評価をしているのか伺う。</p> <p>② 本市のDX推進計画やデジタル化施策の中で、AI チャットボットの導入はどのように位置づけされているのか伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

2番	議席 9番 梶 原 隆	(5-5)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 物価高騰対策について</p> <p>(1) 「水道基本料金支援」の実施について</p> <p>① 物価高騰が続く現在の状況について、市として市民生活への影響をどのように分析しているのか、また特に生活困窮層や子育て世帯、高齢者世帯から寄せられている負担感の声をどのように把握しているのか伺う。</p> <p>② 他自治体では、水道基本料金の減免・補助を一時的に実施することで、速やかな負担軽減につなげている例がある。本市としても同様の「水道基本料金の支援」を検討すべきと考えるが、その可能性について見解を伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

3番	議席12番 石川さやか	(4-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 野生鳥獣対策について</p> <p>(1) クマによる被害防止対策について</p> <p>① 本市におけるクマの生息エリアの拡大傾向について伺う。</p> <p>② 里山や住宅地にクマが出没している原因とされている、放置された果樹や生ごみ対策、刈り払いによる緩衝帯の設置について、市としてどのような支援を行う考えか伺う。</p> <p>③ クマ遭遇AIマップの活用と精度の向上に向けた取り組みについて伺う。</p> <p>(2) クマ出没時の対応について</p> <p>① クマによる人身被害発生時の緊急連絡体制について伺う。</p> <p>② 公共施設へのクマスプレーの配備状況について伺う。</p> <p>③ 緊急銃猟の際のマニュアル作成や、想定訓練の実施状況、課題について伺う。</p>	(答弁者：市長・関係部長)	

3番	議席12番 石川さやか	(4-2)
發言	要旨	答弁要旨
<p>(3) クマの肉食化対策について</p> <p>① クマがシカ肉の味を覚え肉食化している可能性について伺う。</p> <p>② 獣害から苗木を保護する囲い網が設置から約20年経過し、撓んだ網にシカが絡ままってクマに捕食されている現状について、森林環境譲与税等を充当し、早急に網を撤去すべきと考えるが、見解を伺う。</p> <p>③ 有害鳥獣捕獲従事者1人当たりの罠設置数は「1許可30個」だが、前年度以前の標識を不正利用したり、1つの標識に複数のくくり罠を設置するなど、違法罠が見受けられる。年度ごとに標識の色を変えたり、違法罠のパトロールを実施する必要性について伺う。</p>		

3番	議席12番 石川さやか	(4-3)
發言	要旨	答弁要旨
<p>(4) 捕獲鳥獣の捕獲後の適正処理について</p> <p>① 動物専用焼却炉での焼却、減容化施設等、処理計画の策定について伺う。</p> <p>② 有害鳥獣の不法投棄対策として、環境クリーンセンターに持ち込んだ個体に対してのみ報奨金を支払うなど、徹底した管理体制により不法投棄を防止する考えについて伺う。</p> <p>③ 現在、那珂川町のイノシシ加工施設は休止中となっているが、将来的に県の中央部に位置する本市に食肉加工施設を新設し、捕獲鳥獣のジビエ利活用を推進する考えについて伺う。</p>		

3番	議席12番 石川さやか	(4-4)
發言	要旨	答弁要旨
<p>2 発達に支援が必要な子どもの支援体制について</p> <p>(1) 発達支援システムについて</p> <p>① 発達支援システムの現状、効果と課題について伺う。</p> <p>② サポートファイル(いちごファイル)の現状、効果と課題について伺う。</p> <p>(2) こども発達支援センター「あおば園」について</p> <p>① あおば園の現状と効果、課題について伺う。</p> <p>② あおば園の課題の一つとして、以前から施設が狭いことがあげられている。将来的に、広い敷地で、かつ利便性のよい場所に移転する考えについて伺う。</p>	(答弁者:市長・教育長・関係部長)	

4番	議席20番 小島 実	(4-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 県道入粟野引田線について</p> <p>(1) 中入粟野地区の災害対策の強化について</p> <p>① 県道、入粟野地区境沢から上久我地区坂本まで約 1.5km が完全未整備区間であり、中入粟野地区に洪水や土砂崩れで、道路が寸断されたら地区は孤立する。孤立を防ぐための道路が必要だ。市の考えを伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

4番	議席20番 小島 実	(4-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 林道保全について</p> <p>(1) 粟野地域の林道保全について</p> <p>① 粟野地域の林道保全管理状況を伺います。</p> <p>② 災害により、県道が通行不能になった場合は、林道が迂回路としての利用可能か伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	

4番	議席20番 小島 実	(4-3)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>3 県道下日向栗野線について</p> <p>(1) 県道下日向栗野線の整備について</p> <p>① 県道下日向栗野線の全体整備計画と進捗状況を伺います。</p> <p>② 県道下日向栗野線（特に口栗野栗沢入口から栗沢峠まで）急カーブ、急坂、峠隘であり整備が必要だが、今後の予定を伺います。</p> <p>③ 県道下日向栗野線の栗沢峠前後の道沿いの民有地には、今にも倒れそうな枯樹木が数本あるが、行政側の対応について伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

4番	議席20番 小島 実	(4-4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 過去の災害を教訓とすることについて</p> <p>(1) 災害が教える災害対応対処について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 大災害時には、迅速な行動を促すような取りきめが必要だと思うが、伺います。 ② 災害対応はマニュアルに基づき、臨機応変に行動が求められる。どのようなマニュアルがあるか伺います。 ③ 地域の救出資機材は小分けして保管した方が良いと思うが伺います。 	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

5番	議席 8番 藤田 義昭	(2-1)
発 言	要 旨	答 弁 要 旨
1 世界的に活躍する市内出身のスポーツ選手を市民全体で応援できる取り組みについて (1) 世界的に活躍する市内出身のスポーツ選手を市民全体で応援できる取り組みについて ① 市内出身の野球選手、今井達也投手のメジャーリーグへの入団を契機に、市民全体で応援できるような体制やしくみをつくれないか市の考えを伺う。	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	
2 新たな産業団地の整備について (1) 新たな産業団地の整備について ① 鹿沼インター産業団地の整備の進捗状況について伺う。 ② さつきロード無料化による産業団地等への効果や交通量増加等による影響について伺う。 ③ 今後の新たな産業団地の整備について伺う。	(答弁者：市長・副市長・関係部長)	

5番	議席 8番 藤田 義昭	(2-2)
	發 言 要 旨	答 弁 要 旨
3	<p>市の令和8年度の組織・機構の見直しについて</p> <p>(1) 市の令和8年度の組織・機構の見直しについて</p> <p>① ヨコの連携や効率化を図ることとされているが、その具体的な見直し点について伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
4	<p>第9次鹿沼市総合計画案と今後の事業展開について</p> <p>(1) 歴史と伝統に重きを置いたことについて</p> <p>① 総合計画案をはじめ基本構想案においても、歴史と伝統に重きを置き、「先人」という言葉がいくつか使われているが、その意図について伺う。</p> <p>(2) 歴史と伝統を活かしたまちづくりについて</p> <p>① 彫刻屋台を手掛けた彫刻師による彫刻が市内外の各地にあるといわれているが、市としてどの程度把握しているのか、また、その彫刻を歴史文化教育や観光振興に活用していくことについて、市の考えを伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)

6番	議席 4番 早川 勝 弘	(4-1)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 教育環境の向上について</p> <p>(1) 小中学校体育館の空調設備配備について</p> <p>① 令和8年度までに鹿沼市が進めている小中学校体育館への空調設備導入について、具体的なスケジュール及び補助金等の予算立てについて伺う。</p> <p>(2) 特別教室の空調設備配備について</p> <p>① 市内小中学校の普通教室への空調設置は完了しているが、音楽室や理科室などの特別教室への空調設備の配備について、現状と今後の方針について伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

6番	議席 4番 早川 勝 弘	(4-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 第9期いきいきかぬま長寿計画について</p> <p>(1) 高齢者が主体的に介護予防に取組む体制づくりについて</p> <p>① 元気アップくらぶや高齢者の通いの場で活躍されている KANUMA 元気アップ応援隊の活動状況と今後の取組みについて伺う。</p> <p>② 介護予防教室や高齢者・障がい者トレーニングセンターへの参加者・利用者増加に向けた具体的な取組みについて伺う。</p> <p>(2) 介護を担う家族への支援について</p> <p>① ニーズ調査では、高齢者施策の要望として「介護者への支援」が 39%と 2 番目に高い。介護を行う家族等への支援の現状・評価と今後の取組みについて伺う。</p> <p>(3) 在宅福祉サービス(介護保険外)の推進について</p> <p>① 在宅福祉サービスの充実は「介護者への支援」に次いで 33%とニーズが高い。在宅福祉サービスのうち介護保険外の事業の拡充について伺う。</p>	(答弁者: 市長・副市長・教育長・関係部長)	

6番	議席 4番 早川 勝 弘	(4-3)
発 言	要 旨	答 弁 要 旨
3 手話施策の促進について		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
<p>(1) 手話施策の取組みの現状について</p> <p>① 手話に特化した初めての法律となる「手話施策推進法」が本年6月に施行され、地域での環境整備などが国や自治体の責務と明記された。鹿沼市は平成31年に鹿沼市手話言語条例を制定しているが、手話施策の現状と、新法に照らした今後の取組みについて伺う。</p> <p>(2) 手話施策推進法施行による教育現場での今後の対応について</p> <p>① 学校の手話教育において「手話技能を持つ教員や通訳者の適切な配置」等が示され、国民の理解と関心の増進において「学校教育における手話学習の機会提供や支援」等が示された。新法施行に伴い、鹿沼市の教育現場における今後の方針について伺う。</p>		

6番	議席 4番 早川 勝 弘	(4-4)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>4 職員採用における人材確保戦略と魅力向上について</p> <p>(1) 職員採用活動について</p> <p>① 公務員の採用難が全国的にも危惧されている。市民サービスの向上・住民福祉の増進には行政の安定した運営が不可欠であり、優秀な人材採用に向けて、鹿沼市の職員採用活動の現状について伺う。</p> <p>(2) 職員の多様な働き方について</p> <p>① 多様な働き方が求められている昨今、抜きん出た魅力作りや、やりがい・働きがいを高めるための取組みについて伺う。</p> <p>(3) 専門職・技術職の採用難への対策について</p> <p>① 技術職や専門職等の採用は年々困難を増している。応募者確保のための取組みについて伺う。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

7番	議席14番 阿部秀実	(4-1)
発言要旨	答弁要旨	
<p>1 教育行政について</p> <p>(1) ICT 教育の現状について</p> <p>① 2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大(コロナ禍)によって、日本国 の教育分野のデジタル化の遅れが顕在化したことなどから、GIGAスクール構想の実施が前倒しとなり本市でも児童生徒1人1台タブレット端末の導入、高速回線への校内Wi-Fi環境の整備、などが取り組まれました。現在のタブレットの活用法など現状について伺います。</p> <p>② 増えてきているインフルエンザ感染による学級閉鎖、学年閉鎖が相次いでいますが、オンライン授業の取り組みなど、対応について伺います。</p> <p>③ 令和8年度はタブレット端末の更新時期となります。今後ICT教育の取り組みをどのように充実させていくのか伺います。</p>	(答弁者:市長・教育長・関係部長)	

7番	議席14番 阿部秀実	(4-2)
	発言要旨	答弁要旨
	<p>(2) 卒業アルバムの制作と安全管理について</p> <p>① 子どもたちが学校で過ごした大切な思い出が詰まっている卒業アルバム。制作にあたった印刷会社が、サイバー攻撃により卒業アルバムの氏名と写真最大17万3,000件漏えいのおそれがあると報じられました。二次被害は確認されていないものの、県内でも対象となる学校があり、当事者としては不安な気持ちで過ごされていると思います。こうしたサイバー攻撃などにより、個人情報の漏えいがあった際は学校の管理責任も問われる可能性がありますが、卒業アルバムの制作における安全管理について伺います。</p>	(答弁者：市長・教育長・関係部長)
	<p>(3) 二学期制の導入について</p> <p>① 今年度より始まった二学期制ですが、一学期から3日間の連休を挟んで二学期になり、保護者や子どもたちから「秋休み」が少しあると良いのではとの声があります。2学期制のメリットは、授業時間の確保、ゆとりある学習、そして秋休みの存在だと思いますが、市の見解を伺います。</p>	

7番	議席14番 阿部秀実	(4-3)
	発 言 要 旨	答 弁 要 旨
2 第9次鹿沼市総合計画について (1) 少子高齢化の時代に突入する中での第9次鹿沼市総合計画について ① 現役世代の確保と、鹿沼のまちの担い手の確保など、人口減少に対する具体策を総合計画の中で掲げていくべきだと思いますが、市の見解を伺います。 (2) 人口減少対策の具体化を総合計画に明記して取り組むことについて ① 鹿沼市の地域課題解決を自治会や地区協議会だけでなく、若い世代が地域課題の解決策などの事業に参加し学んでいきながら、その解決に寄与していく人材の育成を推進する機関の創設で、鹿沼の将来の担い手づくりの推進など、人口基盤再生に取り組む施策を次期総合計画で具体化するべきだと思います。 また、鹿沼で生まれ育った子どもたちが将来的に鹿沼で暮らしたいと思えるよう、鹿沼の魅力づくりや、魅力を伝えられる仕組み作りが必要だと考えています。その一つとして、キャリア教育における小中高生の職場体験と合わせ、地域課題の解決に子ども達が参加し、子どもの意見が反映した施策を事業化することで、子ども達が「自分ごと」になり、鹿沼市への関心を持てるようになるとすることですが、市の見解を伺います。	(答弁者：市長・教育長・関係部長)	

7番	議席14番 阿部秀実	(4-4)
	発 言 要 旨	答 弁 要 旨
3 本市の広報戦略について (1) 効果的な情報ツールの活用について ① 目的や世代に合わせて、最もふさわしいツールを的確に選択し、効果的な発信をしていくことは、本市の魅力度や認知度の向上、また、限られた予算の使い道においても大変重要ではないでしょうか。 しかしながら、本市のよい施策や魅力的な情報が市民をはじめ対外的にあまり届いていないと感じる現状に、効果的なツール選択ができているのか疑問を感じます。また、広報活動では、その効果を分析・検証せずに、例年どおりの周知方法を踏襲しているのではとも感じます。本市では、紙の広報紙と、SNSを活用した情報発信を行っていますが、どのような方針で行っているのか、また今後の展開を伺います。 (2) SNSによる情報発信の強化について ① 行政職員として情報発信していくことは、市民の皆さんに対して大きな責任がありますが、的確な情報発信は市民の生活でのメリットや安心にも繋がります。発信者のガイドラインの設定や、発信の強化に向けた研修等に取り組んでいるか伺います。	(答弁者：市長・教育長・関係部長)	

8番	議席 7番 橋 本 修	(2-1)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 郵便局との協力について</p> <p>(1) 郵便局ネットワークの活用について</p> <p>① 高齢者見守り・地域包括ケアへの貢献について伺います。</p> <p>② 行政情報の発信と防災・減災への活用について伺います。</p> <p>③ 地域経済活性化とシティプロモーションについて伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	

8番	議席 7番 橋 本 修	(2-2)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 喫煙所について</p> <p>(1) 喫煙所について</p> <p>① 過去3年間のたばこ税の税収額を伺います。</p> <p>② 鹿沼市職員の喫煙率を伺います。</p> <p>③ 今の喫煙所は市役所の敷地の中と認識しているのかを伺います。</p> <p>④ 本庁舎内もしくは、敷地内に喫煙所を設置する予定があるのかを伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	
<p>3 本市南部地域における道路整備について</p> <p>(1) 本市南部地域における道路整備について</p> <p>① 南押原地区のスマートインターチェンジについて伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

9番	議席13番 鈴木 肇	(1-1)
発 言	要 旨	答 弁 要 旨
1 鹿沼市のライン通報について	(答弁者：市長・関係部長)	
(1) 当市のライン状況について	<p>① 鹿沼市のラインの参加人数及び現在までの通報件数を伺う。</p> <p>② Line システムの実績についてお伺いしますが、どのような事案が多いのかお伺いします。又職種でいうと何課が多いのか伺います。又内容にもよるが、通報してからどのくらいの時間で折返しの通知があるのか伺う。</p> <p>③ この Line システムが正常に運用されていないと聞いていたが、原因はなんのか伺います。又対応できなかった場合のその後の対応はどのように対処しているのか伺います。</p> <p>④ Line システムの優先順位はあるのか。又あるとすれば 緊急性が高い低いなどで対応性に時間差があるのか伺います。</p> <p>⑤ Line システムは24時間対応可能だと思うが、土日祝日も可能なのか伺います。</p>	

10番	議席 2番 仲 田 知 史	(2-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
1 学校再編計画の進捗状況について (1) 学校再編計画の全体的な進捗状況について ① 学校再編計画について、現在の進捗状況を伺います。特に、令和7年6月以降の経過、再編対象校関係地域との協議状況など、現時点での到達点を伺います。 ② 地域住民や保護者への説明や合意形成の進め方について、現状どのような方法で情報共有を行っているのかを伺います。 併せて、今後の見通しや、市民が安心して理解できるような広報・説明体制の充実について教育委員会の考え方を伺います。	(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)	

10番	議席 2番 仲 田 知 史	(2-2)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>2 不登校児童生徒支援策としてのネット出席について</p> <p>(1) 文部科学省によるネット出席の通知内容と本市の理解状況について</p> <p>① 文部科学省は、ネット出席(ICTを活用した出席扱い)について、いつどのような通知を行ったのか、市としての正式な把握状況を伺います。</p> <p>② 通知内容に対して、鹿沼市教育委員会として制度の趣旨・対象・要件をどのように解釈しているのか伺います。</p> <p>(2) 本市小・中学校における現在の実施状況について</p> <p>① ICTを活用し、出席扱いとなった、市内の児童・生徒数について伺います。</p> <p>(3) 不登校児童生徒の支援としてのネット出席の必要性について</p> <p>① 本市全小中学校で実施するとして現状としての課題認識を伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

11番	議席21番 増渕 靖弘	(1-1)
發言要旨	答弁要旨	
1 社会資本整備について (1) 道路整備について ① 深津地内の道路の損傷により、23件のパンク事故が発生した。この例にもあるように鹿沼市の道路整備、特に舗装改修は急務だと思われる。予算を含む市の見解を伺う。 ② ガス、水道の整備とともに、道路及び歩道を、総合的かつ計画的に順次整備していくようにできないか、市の見解を伺う。	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	
2 鹿沼市の防災及び減災、並びにエネルギー政策について (1) バイオマス発電の整備について ① 防災の観点から、林地残材使用のバイオマス発電事業は非常に有効であり、鹿沼市で行うべきだと考えるが、市の見解を伺う。	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	
3 奨学金制度について (1) 給付型奨学金について ① 鹿沼市で給付型奨学金を実施しない理由を示せ。	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

12番	議席 3番 橋本勝浩	(4-1)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 市長公約について</p> <p>(1) 市長公約について</p> <p>① 公約に対する市としての取り組み状況について伺います。</p> <p>② 次期総合計画との位置づけについて伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・関係部長)	

12番	議席 3番 橋本勝浩	(4-2)
發言	要旨	答弁要旨
2 健全な行財政基盤づくりについて		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
<p>(1) 健全な行財政基盤づくりについて</p> <p>① 総合計画の推進に向けて、健全な財政を両立するための目標として、財政指標及び数値目標の位置付けについて伺う。</p> <p>② 行政DX推進による窓口業務等の削減や、AI導入による内務作業等の削減の状況及び人的効率化への反映について伺う。</p> <p>③ 事務事業の民間委託状況と今後の展開について伺う。</p> <p>④ 鹿沼市公共施設等総合管理計画における「施設の年間維持管理・更新費用を55.8億円以内に抑制する目標」に対する進捗状況について伺う。</p>		

12番	議席 3番 橋本勝浩	(4-3)
發言	要旨	答弁要旨
3 高齢者福祉の充実について		(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)
<p>(1) ほっとサロン事業について</p> <p>① 事業の目的と実施内容について伺います。</p> <p>② 参加状況、特に男性の参加率や効果についての評価及び課題について伺います。</p> <p>③ ほっとサロン事業において男性が参加しやすいプログラムの充実策について、市の今後の取り組みについて伺います。</p>		

12番	議席 3番 橋本勝浩	(4-4)
發言	要旨	答弁要旨
<p>4 流域治水の推進について</p> <p>(1) 栃木県流域治水プロジェクトと鹿沼市総合治水対策について</p> <p>① それぞれの計画の成り立ちと関連性について伺います。</p> <p>② 計画の進捗管理について伺います。</p> <p>(2) 鹿沼市総合治水対策について</p> <p>① 重点的かつ総合的に治水対策を実施すべき地区の治水上の課題とその対策について伺います。</p> <p>② 課題解決のための関係機関相互の連携や関係住民との協議状況について伺います。</p> <p>③ 浸水リスクを踏まえた開発指導状況、立地誘導方針について伺います。</p>	(答弁者：市長・副市長・教育長・関係部長)	

13番	議席15番 佐藤 誠	(1-1)
発 言	要 旨	答 弁 要 旨
1 『地域ブランド調査2025』について (1) 『地域ブランド調査2025』について ① 『地域ブランド調査2025』の本市の結果と執行部の分析を求めて、今後の本市の魅力向上に関する可能性と取り組みを伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
2 移住獲得について (1) 移住獲得について ① 本市の人口の転入増に資するために、市内金融機関の住宅ローンを利用して住宅を取得した世帯に対して最低10年間の固定資産税の減免を実施すべきだが執行部の見解を伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
3 次期総合計画について (1) 次期総合計画について ① 次期総合計画の今後の策定作業について伺う。 ② 次期総合計画の空文化を懸念しつつ、採用される業績評価指標の内容と、素案の各項目について執行部の見解を伺う。		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)

14番	議席 6番 舟生 雅秀	(2-1)
發 言 要 旨	答 弁 要 旨	
<p>1 熊の被害対策について</p> <p>(1) 熊の被害対策について</p> <p>本市においても熊による人身被害が発生した。今後市ではどのような対策を考えているのか伺う。</p> <p>① 通学時の安全をどのように確保していくのか。熊鈴や熊スプレーの貸与や補助などは考えているのか。</p> <p>② 狩猟者への支援や安全対策をどのように考えているのか。</p> <p>③ ガバメントハンターの採用、警察との連携はどのように考えているのか。</p>	(答弁者: 市長・副市長・教育長・関係部長)	

14番	議席 6番 舩生雅秀	(2-2)
発 言 要 旨	答 弁 要 旨	
2 中山間地域への企業誘致について		(答弁者：市長・副市長・ 教育長・関係部長)
<p>(1) 中山間地域への企業誘致について</p> <p>市長公約において掲げられた「西北部にミニ工場用地整備」について伺う。</p> <p>① 進捗状況や今後の展開について伺う。</p> <p>② 学校の統廃合が進められ、学校施設の再活用が課題となるが、学校施設を活用した企業誘致は考えられないか。</p>		